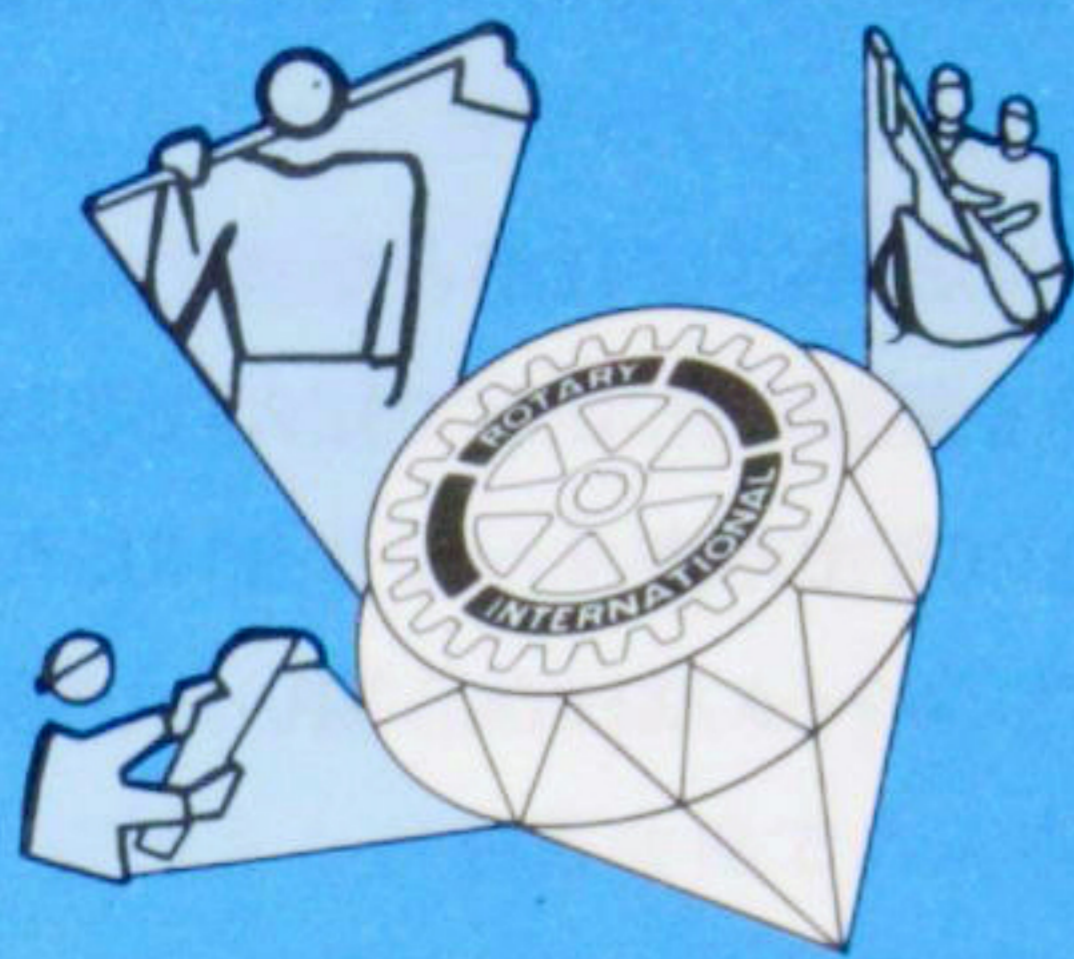


ENJOY ROTARY!



ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
 - 会長——小林 英雄 ●副会長——小林九満太 ●幹事——五十嵐昭一
 - SAA——近藤 雄介、渡辺 喜彦 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
 - 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
 - 事務局——三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替わります)
- クラブ会報委員——古沢 富雄、渋谷 正一、高橋 清見、小林 正義

出席者会員数 会員 74名中 55名

先々週出席率 88.89% (前年同期 90.28%)

先週のメイクアップ

- 3/29 燕へ 丸山金重君、外山一郎君
- 3/30 吉田へ 加藤紋次郎君、清水良一君、渡辺喜彦君
- 3/31 水上ローターアクト大会へ 藤田説量君
- 4/2 新潟北へ 渋谷健一君
- 4/2 三条南へ 鈴木宗資君、渡辺喜彦君、藤村義彦君、
広岡豊作君、濱 潔君
- 4/3 三条北へ 藤田紘一君、伊藤廣一君

会長挨拶 小林(英)会長

今夜は当クラブの創立記念例会です。55名の大勢の会員がご出席下さいまして、本当に有難うございました。三条クラブは、金子左武郎さんが初代会長、鈴木宗資さんが初代幹事として、1957年(昭和32年)4月3日に創立しました。昨日が33回目の創立記念日です。生みの親の初代会長金子さんが、お元気で出席しておられるのは、実にうれしく心強く思います。ロータリーに入っていると長生き出来るよと言われた先輩の言葉を思い出しています。金子さんは正にその生証人です。これからもお元気で。私は14代会長の岩井先生の

年度に仲間入りさせて頂き、19年が経過しました。思い出はたくさんあります。今日はチャーターメンバーの岩井先生に卓話をお願いしました。

私は村上市の生まれです。25歳で三条へ来て、今日で三条在住41年となりました。三条には一人の知人も居ませんでした。その後2つの職場を経験することで知人は増えましたが、19年前ロータリーに入れて頂き、業界の違う市内の名士の方々と知り合いになり、多くのことを学ぶことが出来ました。これが私にとって、ロータリーから頂いた、最大の恩恵だと感謝しております。

幹事報告 五十嵐(昭)幹事

◎例会変更のお知らせ!

三条北RC——4月10日(火) PM6:00～ 早朝例会 於 本成寺

◎原ガバナーノミニーより 次年度のRIテーマ(1990～1991年度)

「ロータリーを高めよ」

卓話 創立当時を振り返って

岩井数央会員

創立記念日例会の卓話は金子佐武郎さん、鈴木宗資さん、或いは渡辺惣吉さんと決まっていたようなものでしたが、当時最年少の一人である私にお鉢が廻ってきたことで、今更乍ら33年の歳月の重みと、私も行先が短くなってきたのだなあと思ひ感じさせられます。

当時、初代会長の金子さんは50歳代で三条信金理事長としてバリバリ活躍されており、初代幹事の鈴木さんは40歳代とチャーターメンバーの年齢も若くて活気にあふれていました。

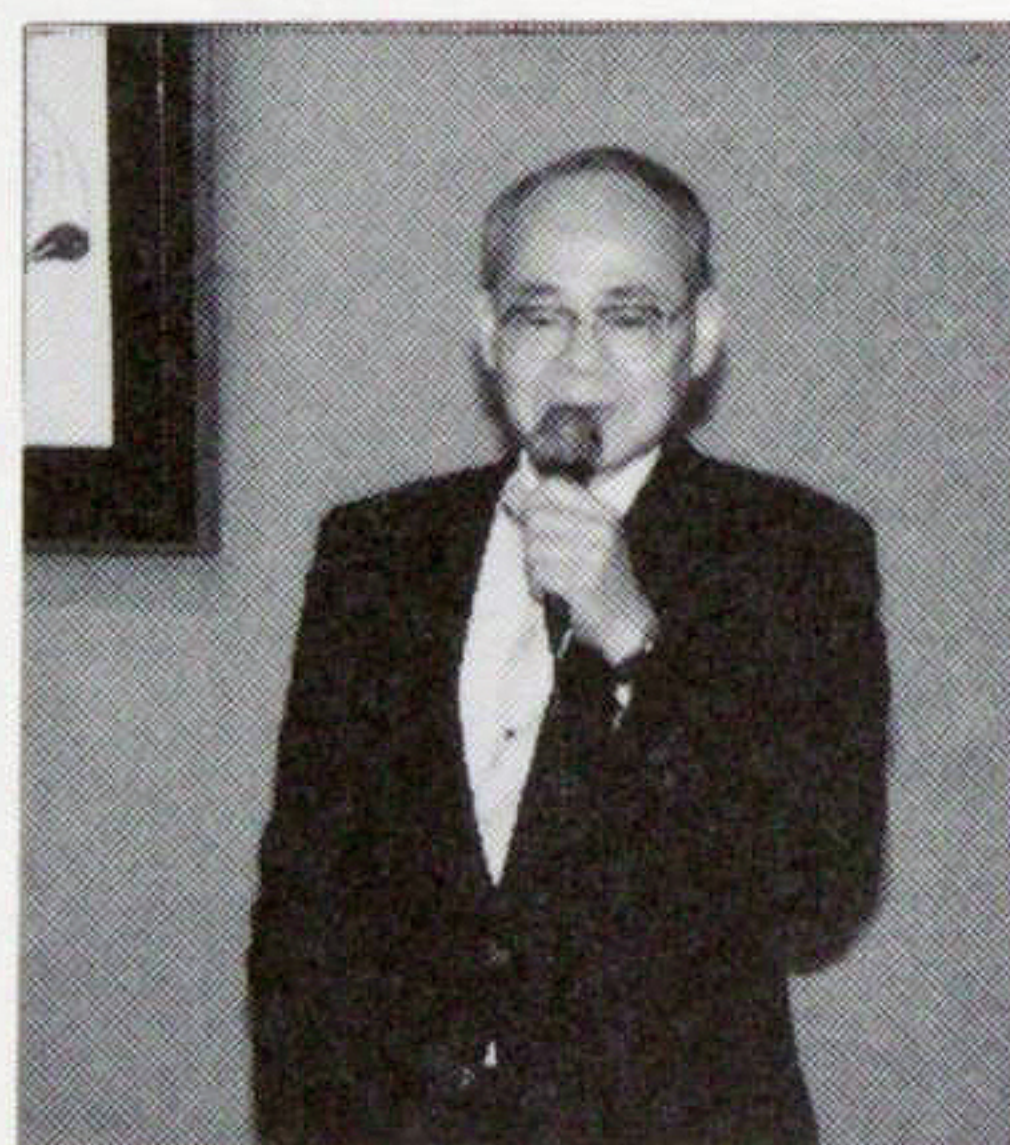
最年少は野水文治さん、田中亀七さん、それに私の3名で、年齢は30歳でした。

従って金子初代会長始め今日もお元気で出席されている斎藤権八さんなどの諸先輩とは、とても恐れ多くて仲々思うように話が出来なかったことを憶えております。

しかし、ロータリーはご承知のように年齢や職業、地位に関係なくお互いに平等に接しあう会合であり諸先輩の皆さん方が若年会員にいろいろ気を使って頂いた事も事実であり、年月の経過と共に自然とロータリーに融け込む事が出来ました。

認証状伝達式所謂チャーターナイトでは、出来たばかりのクラブとてロータリーの事は何もわからないまま、皆さん仕事そっちのけで一生懸命頭と身体を使い、あとでお互い会社でこれだけのエネルギーを使ったら会社はもっと大きくなるだろうと云いあったものでした。

さて、会場は公民館(現在の民俗資料館)で施設はまことに貧弱でいたみもひどく大変でしたが、一部を補修したり、三条名物の大凧を飾りつけたり、料理も飾りつけに一工夫したりしました。そして極めつけは三条芸妓総揚げによるアトラクションと色気あふれる



なかにも心のこもるサービスでした。更に錦上華を添えたのは会員夫人全員出席によるおもてなしでした。当時は私共も夫人の皆さんも芸妓の皆さんも若く、張り切っていました。そんな事で講評するならば100点満点という出来映えで出席した県内外のロータリアンをして感嘆せしめ、「西に宇部あり、北に三条」と後々までの語り草となったのであります。

チャーターナイトは大成功のうちに終わり、三条ロータリークラブの声価をたかめたものであるが、その陰にはいろいろとかくされたエピソードがあります。最年長者の今は亡き田中佐造さんがお茶会場である本成寺の境内を何日も前から早朝一人で清掃をされていたという頭の下がるような奉仕のお姿や、これも亡くなられた国さんがアイデアマンで次から次へとユニークな企画を提案され、結果は大好評でありましたが、全会員がその尻ぬぐいの為、1人1万円の追加出費をして穴埋めをしました。当時の1万円は中々の大金でしたが……。

国さんと云えば、他のロータリークラブに常にメーキャップされ、その都度、あの方の珍品、奇品を持参。これはという方にプレゼント。すっかりロータリーの名物男となり、三条ロータリーですと云えば国さんによろしくと云われる程、ご商売にもそれとなくつなげておられたのではないかと考えております。

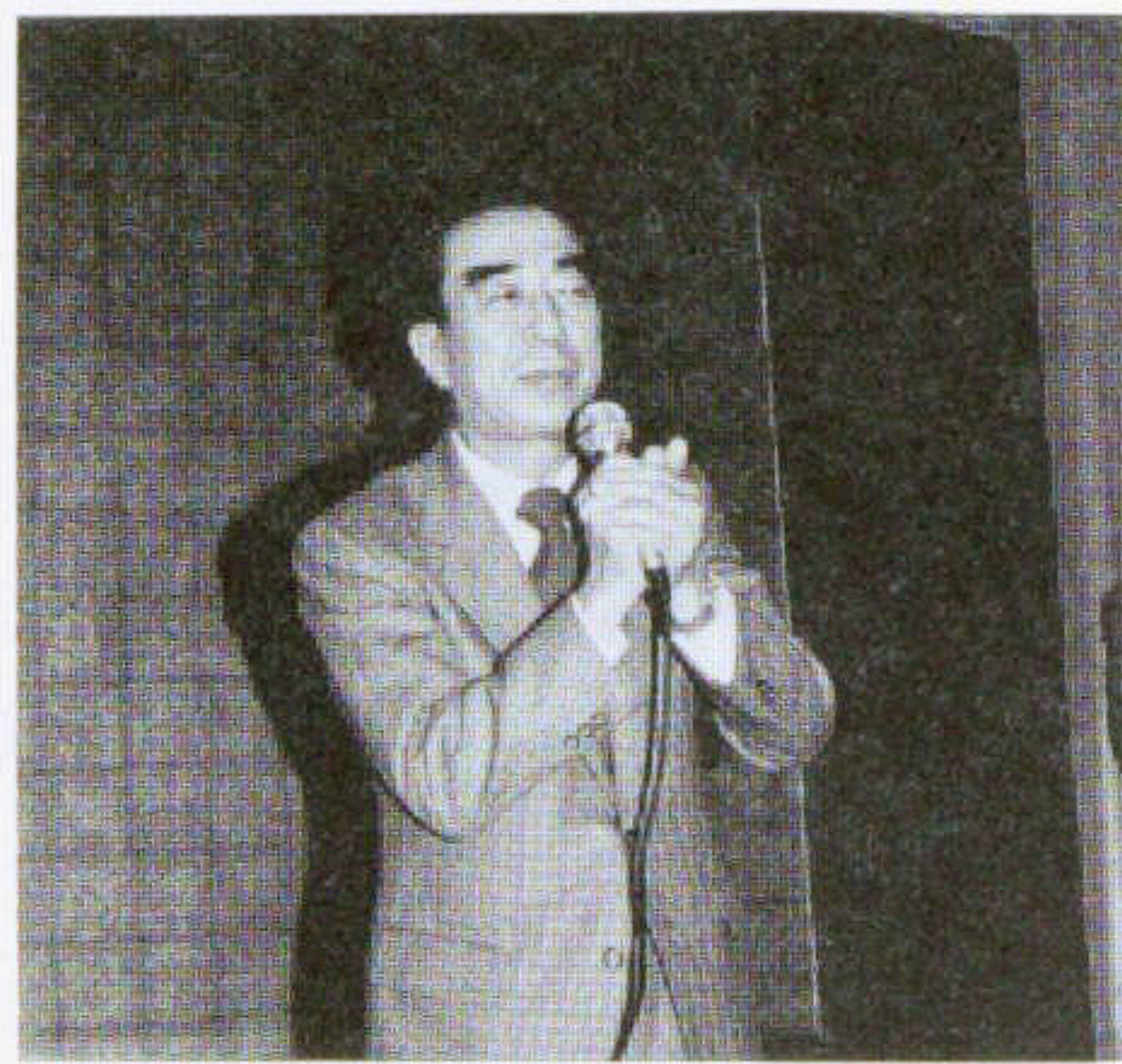
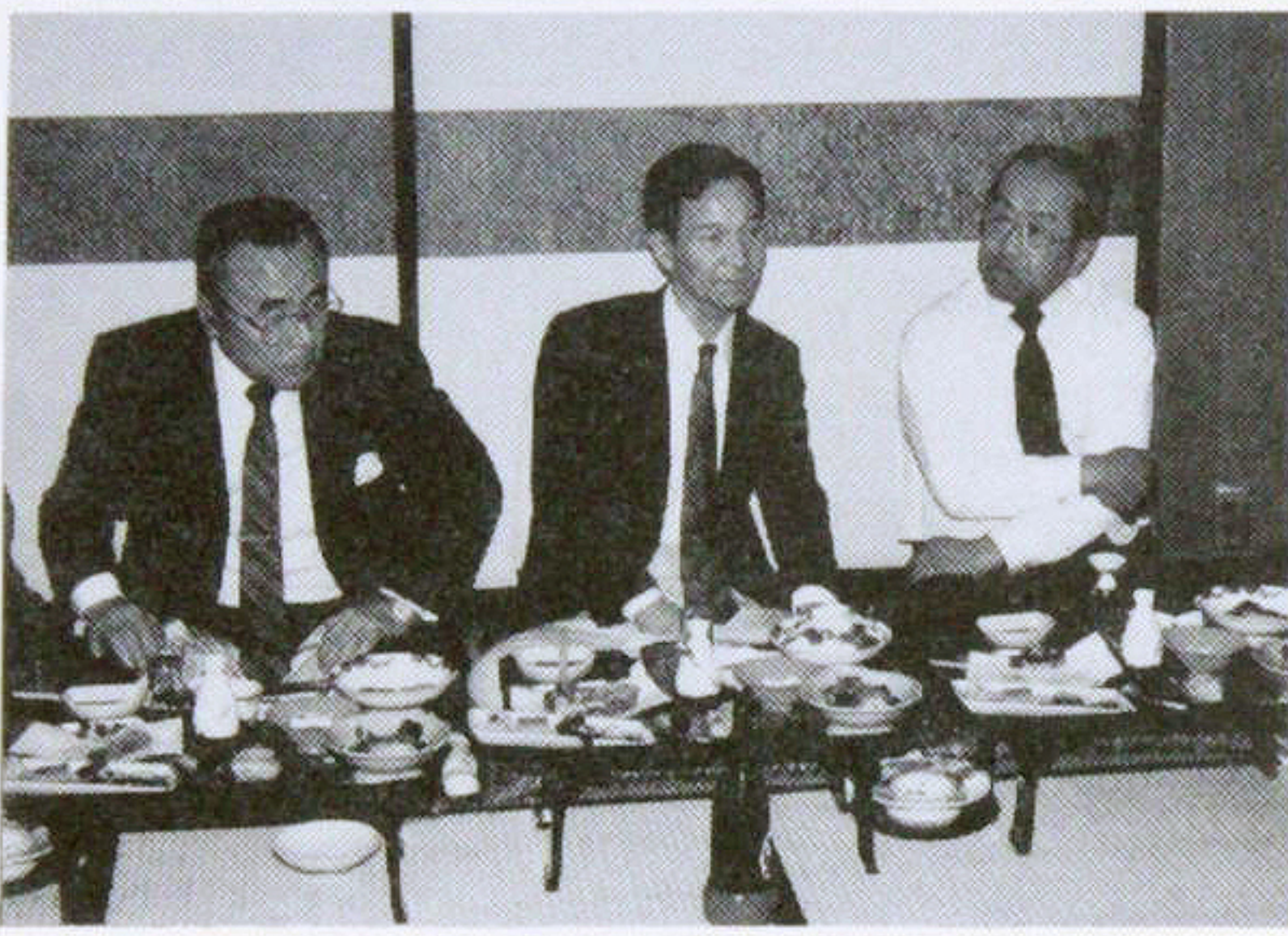
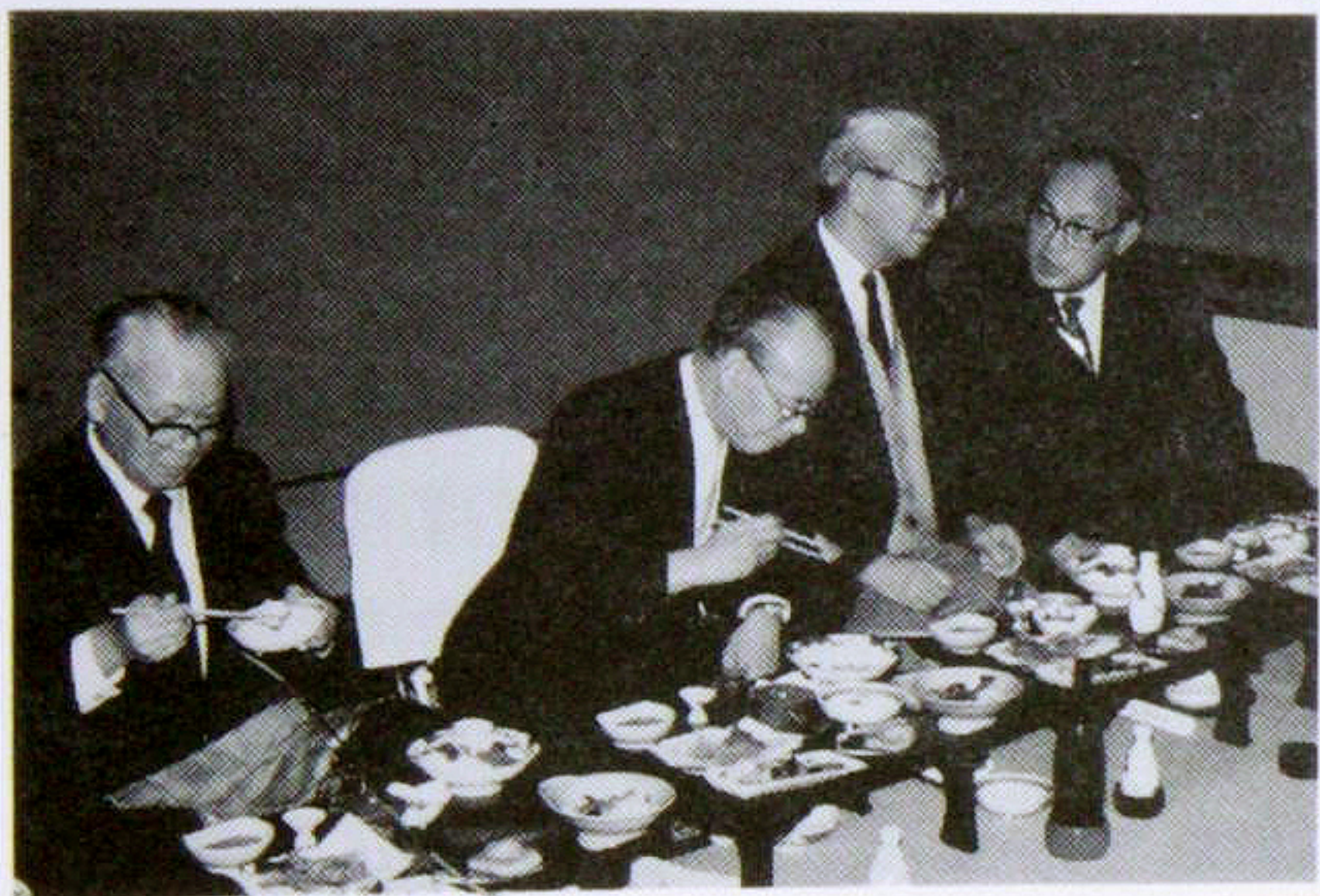
又、社会奉仕委員長としても、2桁の奉仕計画を実行に移され、資金面の尻ぬぐいで当時の会長が苦勞されたこともあったようです。

何れにしても当時は皆若く、希望に燃え、ロータリーの灯を地域にともすことに懸命でした。ロータリーはゴータレであるなどと一部の人の陰口を耳にし乍らも、今まで拡大発展して参りました。考えてみれば、まことに感無量であります。

これからの三条ロータリークラブは、幸い40代、50代の会員が増強されております。ロータリーの活性化が叫ばれておりますが、先輩ロータリアンに遠慮することなく、これ等の全員の方々が中心となってロータリーの再生発展のために尽力をますことをお願いして私の話を終わらせて頂きます。

創立記念夜例会スナップ 於 松木屋

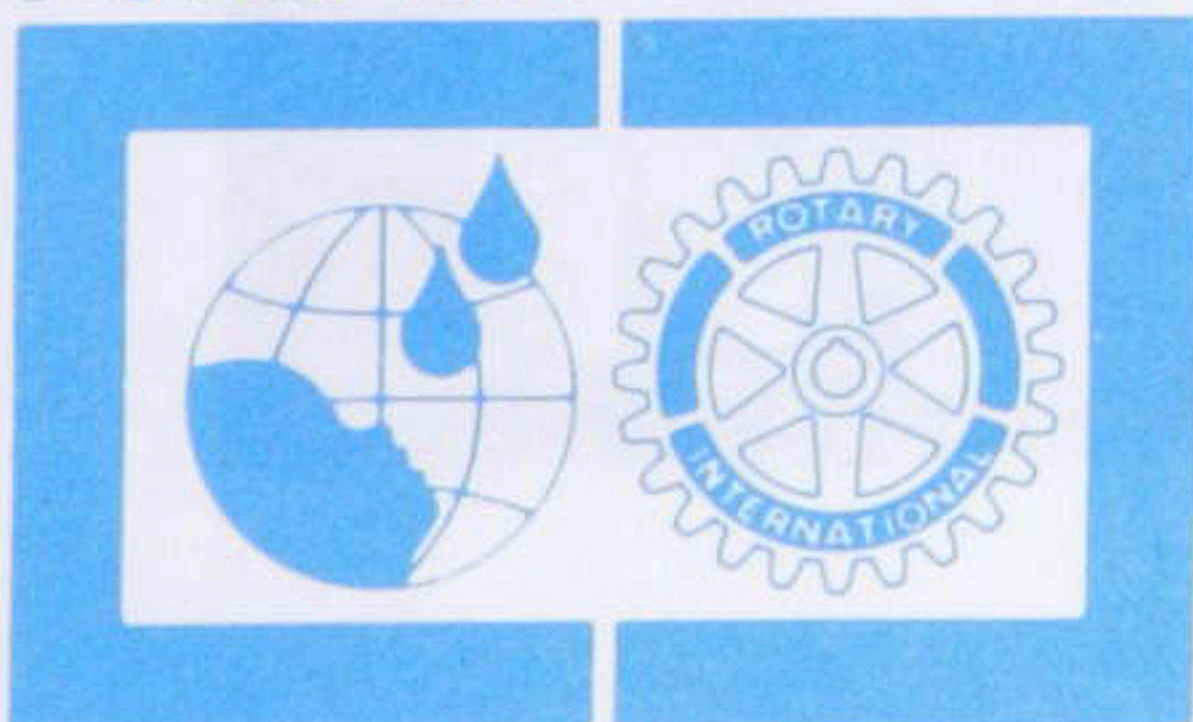




次週例会 4月11日 卓話 若さを持続させ、活力ある仕事をやるためには
(食生活の見直しと工夫) 長岡市食生活推進員(助産婦) 伊津キヨ殿

次々週例会 4月18日 クラブアッセンブリー

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”